

腎泌尿器外科に通院歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の残余検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》

尿路上皮癌肝転移巣における免疫逃避メカニズムの解析および新規治療ターゲットの探索

《研究機関名・研究責任者》

関西医科大学 腎泌尿器外科・がん多細胞コミュニケーション学社会連携講座 助教 吉田崇

《研究の目的》

本研究は、尿路上皮癌の患者さんを対象として、肝転移巣における免疫逃避メカニズムの解析および新規治療ターゲットの探索を目的とする

《研究期間》研究許可日～西暦 2025 年 3 月末日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

尿路上皮癌に対して 2006 年 1 月 1 日から 2024 年 9 月 13 日の間に治療（検査）を受けた方で、すでに「尿路上皮癌の病態解析（承認番号 2018036）」および「関西医科大学（KMU）バイオバンク（承認番号 2020136）/ 「尿路上皮癌(Urothelial carcinoma)の病態解析」（バイオバンク承認番号 R3-007）」の研究に参加同意されておられる方が対象となります。

●研究に用いる試料・情報の種類

以下に示す、既存の診療情報および試料を用います。

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）病理所見等

試料：血液、手術・生検で採取した組織等

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は、小野薬品工業株式会社との共同研究で資金および薬剤提供を受けておりますが、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

* 上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 腎泌尿器外科学講座・がん多細胞コミュニケーション学社会連携講座

助教 吉田崇

〒573-1010 枚方市新町2丁目5番1号 電話：072-804-0101、FAX：072-804-2068